

## びほろの活力共創事業企画書

令和4年7月20日

美幌町長 平野浩司 様

団体名 びほろ健康クラブ

代表者 藤本 薫

## 【団体の概要】

団体名	びほろ健康クラブ		
団体所在地	美幌町字野崎 10-21		
代表者名	（団体肩書き）代表		（氏名）藤本 薫
設立年月日	令和4年7月1日	会員数	4人
目的・活動内容	人生の目的は“健康長寿”で百歳超えを目標に楽しく豊かな生活を送る仲間づくり。 お互いに健康情報を交換し、特に食の自然農法及び魚介類で健康増進活動。		

## 【事業の概要】

事業区分	地域活性化 / 設備投資	該当事業 No.	6、7
事業名	びほろサーモン陸上養殖プロジェクト		
事業目的	水豊かな美幌から全国の家庭に“活魚サーモン”の宅配事業及びふるさと納税返礼品に提案。又新鮮なサーモン活魚が食べられる“ふるさとづくり”が目的である。 加工品としてはサーモン身を生ハム風燻製（山わさび味・塩麹味等）及びサーモン重（うな重風）等で“食のまちおこし”を計画。		
事業内容 場所 周知方法 （具体的に）	事業内容：間伐材及び多自然型（柳枝工）で養魚池を建設し、サーモン稚魚を飼育し成魚を市場に出荷するものである。 場所：養魚池は駒生川の支流で会員の友人の所有地（雑種地）に設置し養殖する。 周知方法：広報びほろ・道内各新聞社及び経済の伝書鳩への記事掲載、又 SNS で全国に発信する。		
期待される事業の効果	北海道の美幌から全国へ“サーモン活魚”として定期的に宅配されるシステムに関心度が高く期待できる。又回転寿司のサーモンは全国的に人気ナンバーワンであり、美幌町に新たな食産業として観光促進が期待される。		
総事業費	2,500千円（うち補助対象経費 1,000千円）		
事業実施期間	令和4年9月1日 ～ 令和5年3月20日		
次年度以降の活動予定	次年度から稚魚の飼育と順次養魚池を増設し、独自に孵化事業も導入し3～4年後に“びほろ源流サーモン（仮）”として市場に出荷する予定である。		
当補助金の 交付経歴	年度	円	
	年度	円	

## ※添付資料

事業予算書、役員名簿及び事務局、書類公開同意書、規約（策定している場合）、団体に係る直近1年間の事業及び収支報告書（作成している場合）、その他資料